

# 令和2年度マイクロ波無線送電技術ビジネス化研究会【第2回】の開催

令和3年1月  
経済産業省宇宙産業室

## 1. 研究会の目的

経済産業省宇宙産業室では、宇宙太陽光発電システムの中核技術としてマイクロ波無線送電技術の研究開発を進めておりますが、この技術は宇宙太陽光発電システムに限らず、広く応用／事業化（ビジネス化）が期待できる将来的に有望な技術です。また、我が国が世界をリードしている技術領域の一つであり、早期のビジネス化により、デファクトスタンダードを勝ち得るなどグローバル市場での優位性確保も期待できます。従来、周波数確保などの課題もありましたが、「構内における空間伝送型ワイヤレス電力伝送システムの技術的条件」の報告書案が、情報通信審議会情報通信技術分科会陸上無線委員会で取りまとめられるなど、ビジネス化の環境も着実に整いつつあります。

一方、有望なビジネスモデルの目処はまだたっており、ビジネス化については加速が必要な状況です。

かかる現状に鑑みまして、企業・専門家・行政機関等が集まり、ブレイクスルーの種が生まれることを期待してマイクロ波無線送電技術ビジネス化研究会を開催いたします。

なお、昨年度までの活動では参加者の皆様にお集まりいただいたの開催としておりましたが、今回ご案内する会は、新型コロナウイルス感染症（COVID-19）感染拡大防止の観点から、第1回と同様にウェビナー形式での講演会とさせていただきます。

ご不便をおかけすることになり恐縮ながら、ご了承いただきますようお願いいたします。

※本研究会は、宇宙太陽光発電における無線送受電技術高効率化等研究開発事業の一環として開催するものです。

## 2. 参加メンバー

企業、団体、学識経験者、行政機関及び関連機関において、マイクロ波無線送電技術の事業化に関心のある方々

## 3. 活動内容

- (1) マイクロ波無線送電技術の活用方法のアイデア出し
- (2) アイデアの中から事業性のあるものについて具体的なビジネスモデルの検討
- (3) その他マイクロ波無線送電技術の事業化に向けて必要な活動

## 4. 協賛及び事務局

協 賛：ワイヤレス電力伝送実用化コンソーシアム [WiPoT]

事務局：一般財団法人宇宙システム開発利用推進機構 [J-spacesystems]

## 5. 第2回研究会

日 時：令和3年2月16日(火) 14:00～17:00

場 所：Zoom ウェビナーにて開催

内 容：講演

「無線電力伝送用レクテナ技術」

金沢工業大学 教授 伊東 健治 様

「無線電力伝送実用化の展望とソフトバンクの取り組みについて」

ソフトバンク株式会社 長谷川 直輝 様

「(仮) Ossia 社 Cota Technology と丸文における取り組みのご紹介」

丸文株式会社 勝永 浩史 様

## 6. お申込み

参加をご希望される方は、下記 URL にて必要事項を入力の上、2月10日(水) 17時締切までにお申込みください。

なお、本申込みにて登録情報を講演者に開示することをご了承いただいたものとします。

<事前登録申込み URL>

[https://us02web.zoom.us/webinar/register/WN\\_SHful04QSYx2saLdT6Qw](https://us02web.zoom.us/webinar/register/WN_SHful04QSYx2saLdT6Qw)

その後、ウェビナー接続 URL を 2月12日(金)までにご登録の E-Mail にご連絡させていただきます。  
また、申込み多数となった場合には参加ご希望にそえなくなることもございます。予めご了承ください。

<注意事項>

- ・本研究会の録画／録音／転送／転載などは禁止といたします。
- ・接続／画質／音質や操作方法などのお問合せには対応はいたしかねます。
- ・接続はブラウザでも可能ですが、Zoom 専用アプリを利用したほうが PC 等への負荷が小さく、音質等が悪化しづらいようです。

以上

お問合せ先：

一般財団法人宇宙システム開発利用推進機構 [J-spacesystems] 研究開発本部

メール：SSPS-Event@jspacesystems.or.jp